

Table with 4 columns: 政策 (III 安全・安心な港), 施策 (5 港の安全性・信頼性の向上), 施策推進責任者 (建設部長)

1. PLAN(目的・展開内容)

Table with 4 columns: 目的 (サービスの対象者・対象物), 意図 (どういった状態にしたいのか), 展開① (背後地域を津波・高潮から守る防護機能の強化), 展開② (港湾施設の計画的な更新・強化による安心・安全な港湾機能の提供), 展開③ (港湾施設等の耐震診断や耐震補強などを行うことにより、災害時における施設の安全性の向上)

2. DO(施策を構成する各事務事業の取組内容・今後の方向性)

Table with 7 columns: コード, 事務事業名(担当課名), 指標名【指標型】, 27年度, 28年度, 29年度, 29年度実施事業に基づく評価結果 (30年度以降の方向性: 成果, コスト)

【展開①】背後地域を津波・高潮から守る防護機能の強化

Main table for Section 2, rows 1-6. Includes items like '高潮防波堤(改良)整備事業', '防潮壁(改良)整備事業', '防潮扉(改良)整備事業', '堀川口防潮水門の地震・津波対策', '中川口通船門の地震・津波対策', '海岸保全基本計画'.

【展開②】港湾施設の計画的な更新・強化による安心・安全な港湾機能の提供

Main table for Section 2, rows 7-9. Includes items like '大江ふ頭耐震強化岸壁改良事業', '港湾施設等の維持補修', '港湾施設等アセットマネジメントの推進'.

【展開③】港湾施設等の耐震化による安全性の向上

Main table for Section 2, rows 10-11. Includes items like '建築物耐震対策整備事業', '港湾施設等の耐震性の検証'.

3. CHECK(成果目標の状況・29年度の取組内容など)

Table with 7 columns: 施策 成果目標, 実績等 (年度: 27, 28, 29), 目標値【30年度】, 成果目標の達成度に対する評価

Table with 2 columns: 構成事務事業の妥当性(施策目的を達成するために構成した事務事業に不足や問題点はないか?), 適正・見直しが必要

4. ACTION(課題・30年度以降の取組方針)

Table with 3 columns: 29年度に取り組んだ内容, 課題, 30年度以降の取組方針. Includes detailed descriptions of actions and future plans for various port facilities.